# WEEKLY REPORT



●国際ロータリー第2580地区●

# 愁着绵束

12-タリークラブ

題 字 元 日蓮宗管長身延山法主 初代会長 故望月日滋上人 筆

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

**Rotary Opens Opportunities** 

ロータリーは機会の扉を開く

RI会長 ホルガー・クナーク



2020-2021 年度 会長のテーマ

思いやりで 人と繋がるロータリー

#### 当クラブ会長 鈴木

- 例会日/第1週·第3週·第5週 水曜日 PM18:30~19:30
- 例会場/須田 〒125-0061 東京都葛飾区亀有3-20-14 TEL 03 (3602) 4578
- 事務局/〒125-0042 東京都葛飾区金町5-36-1 サンハイツかね田201 TEL 03(5876)9351 FAX 03(5876)9352
- E-mail/office@katsushikahigashi-rc.org
- O HP/URL:http://www.katsushikahigashi-rc.org/
- 〇会長/鈴木 貢
- 〇 幹事/武井 秀光
- 会報·IT委員長/町田 武久

本日の卓話

クラブフォーラム

「反省と未来」戦略計画立案ガイド

次回の卓話

「第1回クラブ協議会」

# 今週の例会

通算第 2235 回 第 3 回 7 月 29 日

【点鐘】【ロータリーソング】手に手つないで

# 前週の例会

通算第 2234 回 第 2 回 7 月 15 日

【点鐘】【ロータリーソング】四つのテスト

# おめでとう♪ 湯味が

会員誕生日祝い 湯浅会員(7/16) 奥様誕生日祝い 神谷夫人美夏様(7/12)

### 【来 賓 紹 介】

2020-2021 年度東分区ガバナー補佐

廣田健史様(東京向島RC) 2020-2021 年度東分区幹事

田崎和則様(東京向島RC)





#### 【会長報告】

○8/28(金)米山奨学事業推進カンファレンスが椿山荘でございます。私と伊藤米山奨学委員長で出席します。

#### 【幹事報告】

- ○次回 7/29 クラブフォーラムを開催致します。7/1 の例会でお配りした「戦略計画立案ガイド」を使用しますのでお持ち下さい。
- 〇ハイライトよねやま 配信

#### 【委員会報告】

- ○松坂会員より
- ・先日ロータリー100周年委員会に出席しました。 ロータリー100周年記念の切手50万シート9月 に発売になりますのでよろしくお願い致します。
- ・10/21 に開催予定の東京ロータリークラブの 100 周年のお祝いはコロナの影響を考えて、招待者 無しでクラブ会員のみの会になると連絡があり ました。

#### 【出席報告】

会員17名中 10名 出 席 83.33% (6月24日)前々回訂正出席率 88.89%

#### 

東分区ガバナー補佐 廣田健史様(東京向島RC) 東分区幹事 田崎和則様(東京向島RC)・・・東京 葛飾東ロータリークラブの皆様 一年間よろ しくお願い致します。

鈴木会長・・・2回目の例会です。初めての一人歩き の例会です。よろしくお願いします。廣田様、 田崎様 出席ありがとうございます。

武井幹事・・・東分区ガバナー補佐 廣田様、分区幹事 田崎様、ご来会ありがとうございます。 一年間よろしくお願いいたします。

神谷会員・・・廣田ガバナー補佐、田崎分区幹事 ようこそいらっしゃいました。 奥様誕生祝いありがとうございます。

金子会員・・・東分区ガバナー補佐 廣田健史様、東 分区幹事 田崎和則様 ようこそいらっしゃ いました。一年間よろしくお願いします。

松坂会員・・・東分区ガバナー補佐 廣田様、分区幹 事 田崎様、ようこそ!一年間ご指導宜しく お願い致します。

須田会員・・・2020-2021 年度東分区ガバナー補佐 廣田健史様、東分区幹事 田崎和則様 よう こそ葛飾東RCへ。鈴木会長、武井幹事 一 年間よろしくお願いします。

吉田会員・・・・廣田ガバナー補佐、田崎分区幹事本日はようこそ葛飾東RC例会にご出席ありがとうございます。神谷さん、井上さん、大久さん本日はゴルフをキャンセルしてしまいごめんなさい。本日Zoomでの打ち合わせを初体験しました。



本日合計 ¥44,000 今期累計 ¥106,000

【くじらコインBOX】



本日合計 ¥4,458 今期累計 ¥7,019

#### 7月15日の例会卓話



「会長 所信表明」

鈴木貢 会長

(私のテーマ)

「思いやりで人と繋がるロータリー」

#### (活動計画)

- 1. 各種奉仕活動の充実
- (ア)青少年奉仕:ロータリークラブのメイン事業 である奉仕活動を当クラブ独自の望月記念事 業委員会と協同で継続して行い、地域学校へ の応援をする。伊藤さん、吉田さん宜しくお 願い致します。
- (イ)国際奉仕: 桃園R C との関係強化を図る。また、 国際大会への参加を促進させる。と、言うこ とで松坂さんのこれまでの人脈と知識で取り まとめお願い致します。
- (ウ)米山奨学委員会:今回は伊藤さんに委員長をお願いしました。4月より嘱託された中国出身のキム セヨンさんの日本での学生生活を全面的に応援し出身国との良好な国際関係を築く橋渡しになってもらう。
- 2. 地区補助金の最大限の活用
- (ア)昨年度、葛飾医師会に車椅子を寄贈したことで喜ばれたことで、地区補助金を活用してさらに大々的にこの活動を継続させたいと思います。
- 3. 地域行政との情報の交換
- (ア)葛飾区並びに地域行政が今困っていること、 求めていることを多方面に亘りヒヤリングし て、地域の活性化、健全化に寄与する方法を 探り役員会に諮り実行していく。
- (イ)ロータリー活動に行政の意向を取り込んで、 我がクラブの知名度や存在価値を高める。
- 4. 他クラブや他組織との交流の継続
- (ア)親クラブへの積極的な参加を促す。
- (イ)他クラブへの例会参加等を通して、その組織 構成や例会方法等我がクラブのこれからの運 営にヒントになるような情報の収集を行う。
- (ウ)地元JCや商工会議所、法人会など異質組織 との交流を図り当クラブの地位の確認をする。

- 5. 地域行事への積極的な参加 葛飾区内で行われる幾多のイベントに参加 して、地域社会との交流を図る。
- 6. 会員の増強
- (ア)先ずは自クラブの活性化を図り、やるべきことをはっきりと決めて魅力のあるクラブにする。
- (イ)地域の人々に声を掛け我がクラブの存在を知ってもらう。
- (ウ)目的が決まったら、行動を供にしてくれる人 たちに仲間になってもらう行動をとる。
- (エ)金子さんと二人三脚で頑張って行きたいと思います。
- 7. 家庭集会の再開
- (ア)私が、このクラブに入会して一度も開催した ことがない集会のこと。
- (イ)ロータリー辞典では座談会とも情報集会とも 言われているそうだが、その実態は知らなか った。
- (ウ)なんでも、会員の自宅若しくはその他の場所 に集まって和やかに自由討論する非公式な会 合だそうだが家族との理解と親睦を深める意 味でも推奨されているという。で、これをや ってみたい。
- 8. 各種親睦会やゴルフ等により親睦を深める 親睦委員長の金子さん、ゴルフ会の神谷さん にお願いして、色々な場面での親睦会を執り 行っていただきたい。
- 9. 個人の所有する情報の積極的な開示と共有
- (ア)とにかく、私はこのロータリーに参加してからまだ日が浅いものですから、積極的に情報を取りには行ってはいますけれど、まだまだ知らないことが沢山あります。そんな時に皆様の知識と経験を拝借してこのクラブの運営を確実なものにしていきたいと思っております。
- (イ)どんなことでも、一人で悩まないで他人を巻き込んで解決して参りましょう。

#### 「幹事」所信表明」



武井秀光 幹事

П

今年度、鈴木会長のもとで幹事をつとめさせてい ただきます。

鈴木会長のテーマ「思いやりで人と繋がるロータ リー」を念頭において、この一年間会長を補佐し て行きます。

今年は3月から約3か月間、新型コロナウイルスの影響で例会が休みになり、今年度の被選理事会も一度も開かずに新年度になりました。

そして、これからもいろいろとコロナウイルスの 影響でロータリーの活動も今までと違ったところ が出てくると思いますが、

会長、理事、役員と協議しながら今年度のクラブ 運営を行っていきますので、皆様のご支援、ご協 力をよろしくお願いいたします。





#### 「一年を振り返って」

#### 鈴木貢 直前幹事

平成27年7月1日に当クラブに入会して、 まる5年の歳月を皆様と供に過ごさせて戴き ました。

また、昨年度は吉田会長の下、幹事を仰せ付かって右も左も上も下も判らない中、事務局の 大塚さま始め会員諸兄のご指導ご鞭撻の甲斐 もあって何とか今日まで勤め上げることが出 来ました。本当にご迷惑をお掛けしたかなとは 思ってますがありがとうございました。

# 先ず、幹事をやることになった時、前段での 準備期間がバッチリと取ってあることにびっ くり致しました。つまり前期の会長幹事会です ね。それに加えて嶋村ガバナー補佐の5クラブ 会長幹事会、また各委員会。平の会員でいられ たときはどんだけのんびり出来て幸せだった ことか!?まあ、それはともかくとして、入会3年半でロータリーにとっぷり浸かった様な気 がいたします。

また、一方ではロータリーバンドに参加させ

て戴き、当クラブ外の諸事情をつぶさに見聞す

る機会にも恵まれましたし、IM にも積極的に参

加させて戴いて、と言うよりもこれは人質とし

で残されたという感は否めないのですが、とに

かく一般会員では経験出来ないことをいろい

るとさせてもらいました。私の知識と経験の糧

になったことは間違いありません。

今年の印象はなんと言ってもコロナ年度と記憶付けられても仕方がないほどのインシデントでした。この未知の体験を通して気がついたことは、これまで当たり前にやってきた、各種イベントや人との交流または社会生活が制約を受けて立て続けにキャンセルになり、これまで自分の中で標準と思っていたことがなんと役に立たないことが多かったことか。皆さんも同じような経験をされたとは思いますが、新しいスタンダードを創出しないことにはこの先、生き残れないんだとつくづく感じました。

この吉田年度は、社会奉仕を大きく捉えて実現させた年度だと思っております。地域に車椅子の寄贈をしたり、コロナではサージカルマスクの寄贈等いろいろやって地域に貢献できたと思っております。吉田会長、そして実行部隊の大久会員ありがとうございました、そしてお疲れ様でした。この実績を踏まえて今年度に繋げて行きたいと思いますので、今後のご指導宜しくお願い致します。